

別添

事業所名 マルクワーズ山越

令和7年4月14日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(I) 労働時間					
前年度 (6年度)					
雇用契約を締結している全ての利用者における延べ労働時間	29,637 時間	雇用契約を締結している延べ利用者数	7,401 人	利用者の1日の平均労働時間数	4 時間
(II) 生産活動					
会計期間 (4月～3月)					
生産活動収入から経費を除いた額	27,102,215 円	利用者に支払った賞金総額	26,310,131 円	収支	792,084 円
前々年度 (5年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	28,688,744 円	利用者に支払った賞金総額	28,185,709 円	収支	503,035 円
前年度 (6年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	27,817,031 円	利用者に支払った賞金総額	27,456,639 円	収支	360,392 円
(III) 多様な働き方					
前年度における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載） (6年度)					
①免許・資格取得、検定の受取制度に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受取制度に関する制度を定めている	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている				
(IV) 支援力向上					
前年度における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択した場合に記載） (6年度)					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学年会等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している	◎研修、学会等又は学年会等において1回以上発表している	◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている			
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	※研修、学会等名 施設外就労支援セミナー	※先進的事業者名 みなら特別支援学校城北分校			
※研修名 障がい福祉の支援者もしておきたい てんかん対策	実施日 1月22日	実施日 / 参加者数 11月11日 6人			
研修講師 株式会社リーンオンミニ	※学年会等名	※他の事業所名 LAGOM MINAMISAYA様			
実施日・受講者数 4月11日 1人	掲載日	実施日 / 参加者数 2月25日 11人			
④版路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアサポーターの配置			
◎版路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	◎職員の人事評価制度を整備している	◎ピアサポーターを配置している			
※商談会等名 ライフ・リビング・サポート事業	◎当該人事評価制度を周知している	◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している			
主催者名 株式会社リバース藤原正典氏	人事評価制度の制定日 27年4月1日	※配置期間 月 日～月 日			
日時 6月6日	人事評価制度の対象職員数 6名	就業時間			
内容 障がい者就労サポート事業について	うち昇給・昇格を行った者 4名	職務内容			
	当該人事評価制度の周知方法 人事評価制度研修				
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
◎前年度末日から過去3年内に福祉サービス第三者評価を受けている	◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている				
評価を受けた日 月 日	※認証を受けた日 月 日				
第三者評価機関	規格等の内容				
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年月日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。